

看護部通信

2024年 7月



暑中見舞い
お見舞い申し上げます

今年も、早くも半ばを過ぎ、空の青さが眩しい季節になりました。しかし年々暑さが厳しくなっています。熱中症対策に最適な飲み物の中に味噌汁があります。塩分と一緒に摂取、ビタミンやミネラルなどの補給も出来ます。更に具を摂取することで栄養補給となり、体力低下を防げます。厳しい夏、体調を崩さず乗り切りましょう。
(看護管理室)

新たな出発

外来 K・S

今年4月に病棟から、外来・放射線科に勤務異動となりました。不安が沢山あり悪戦苦闘の毎日ですが、外来業務について御指導頂き、新たな知識を修得できることに感謝しています。放射線科では核医学検査の注射を担当していますが、無事に検査が終えられると安堵します。採血室では、患者さんが不安な表情や緊張した表情で検査に来られるので、親身に対応し苦痛を最小限にとどめ、安全と安心を届けられるように努めています。今は放射線科と採血室の担当ですが、今後は外来の特殊性を理解し、一期一会の気持ちを大切にして、患者さん・御家族様の環境を理解し寄り添える看護をしていきたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。



読書記録と成長の思い出

外来 K・S

私がよく利用する図書館には読書通帳機が設置されています。読書通帳機は図書の出借履歴を利用者が自分で読書通帳に記録することができるシステムです。秋田市での利用対象者は小学生の子供までとなっており、預金通帳のような冊子を読書通帳機に差し入れ子供が自分で記帳します。記帳する作業は子供にとって図書館利用の楽しみになっているようです。なにげなく図書館を利用し続けた結果900冊以上の貸出履歴が通帳に記録されていました。



読書通帳は、当時どんな本を読んでいたのかを振り返ることができるもので、アルバムと同じように子供の成長記録となっていることが分かりました。

